杉並区立 杉森中学校
学校だより 第３７１号
平成２８年１１月２８日
平成２８年度　第7号

「良い面をさらに伸ばし、課題を改善する」

副校長　工藤　康男

杉並区の特定課題調査の生活アンケートの結果から、本校の生徒は「早寝早起きなど、規則正しい生活をこころがけている」「お年寄りや障害のある人など、困っている人がいたら、自分から進んで手助けをしている」「今住んでいる地域の行事に参加している」「今住んでいる地域は、自分たちが協力することにより、そこで生活する全ての人にとって良いものにできると思う」「今の自分に満足している」「日本や世界で問題になっていることについて、自分の考えをもっている」等の設問に対して、肯定率が高い傾向にあります。特に「日本や世界で問題になっていることについて、自分の考えをもっている」の肯定率は杉並区全体より６．６ポイントも高くなっています。

毎年、１２月初旬から３学年全員の生徒対象に校長先生と２人で進路指導の一環として面接練習を行います。質問の内容として、「あなたにとって、現在の世の中で一番気になることはどんなことですか」と質問する時もあります。その質問に対して、日頃より、時事問題についてアンテナを張り、自分の意見をしっかりもっている生徒は、自信をもって答えることができ、好印象を受けることが多くありました。社会情勢に関心をもつことの大切さは、進路指導に限られたことだけではありません。人が生きていく上で、とても重要なことであると考えます。人に意見を求められたり、求めたりする際に会話が生まれ、コミュニケーションが生まれるからです。また、人の意見を聴くことにより、自分のもっている価値観が大きく変わる場合もあると思います。

一方、「学校や家の近所で知っている人に会ったときは、自分からあいさつをしている」「自分は努力をすれば、たいていのことができるようになると思う」「これから先、どのように生きていきたいか考えている」等の設問に対する肯定率が低いことも現状としてあります。あいさつ運動は、生徒会中心に全校で取組を行っています。生徒会役員による昇降口での活動、あいさつ運動のポスターの作成、杉一小・馬橋小と連携した取組、さらに教職員も校長先生を筆頭に毎朝、昇降口であいさつ運動を行っています。また、先日のオリンピック・パラリンピック教育の講師である新井由可さんから、目標に向かってひたむきに努力する大切さについて、実体験を交えながら話をしてもらいました。将来に向けて、どのように生きていくかのヒントがあったのではないでしょうか。

今後も子供たちの良い面をさらに伸ばし、課題が改善できるよう、充実した教育活動を展開して参りますので、ご支援ご協力をお願いいたします。

～10･11月のアルバム ～

【 駅前放置自転車クリーンキャンペーン 】10/24（月）
阿佐ヶ谷駅周辺で中央委員会のメンバーを中心に駅前放置自転車クリーンキャンペーンを行いました。約２０名の生徒が参加し、元気な声で道行く人々に声かけをしました。

【 杉並区連合文化祭 】
１１/５（土）～８（火）
美術作品、技術・家庭科作品、杉並区子どもサイエンス・グランプリ２０１６、書評座談会などがセシオン杉並・勤労福祉会館ホールで展示や発表が行われました。
書評座談会でには、杉森中から１４名が出席し、熱心な討論を行うことができました。

【 オリンピック・パラリンピック学習 】11/12（土）
元体操競技日本代表・クレー射撃日本代表選手であった新井由可さんを講師にお招きし、努力することの大切さや柔軟性を高める運動を行いました。

【 杉森祭 】１１/２６（土）
近隣の小学生を対象に、ゲーム・アトラクションを通して部活動の紹介を行いました。また、この日までに部活動ごとに準備を重ね、多くの小学生に楽しんでもらいました。

平成２８年度　杉並関税会「税の標語」優秀作品
全国関税会総連合会　入選　　Ｉ・Ｙくん「税金で　つながる未来　広がる輪」
中学生「税についての作文」
東京国税局管内納税貯蓄組合連合会　優秀賞　Ｋ・Ｋさん「税金と今の私達」
東京納税貯蓄組合総連合会　会長賞　Ｋ・Ｒさん「税に込められる感謝と期待」
杉並税務署長賞　Ｓ・Ｙくん「納税でできる国際協力」
PTAバレーボール4分区大会　優勝　杉森中･阿佐ヶ谷中･東原中･高円寺中･高南中･東田中の6校の中学校PTAバレーの中で、杉森中PTAバレーが見事優勝しました。

【 １２月の予定 】

５（月）三者面談（３年）始 朝礼	１０（土）土曜授業	１９（月）各種委員会
８（木）口腔保健指導（１年）	１１（日）杉並区駅伝大会	２２（木）生徒会朝礼　終業式
９（金）三者面談（３年）終	１６（金）１・２年保護者会 理科教室（３年）	２３（金）天皇誕生日
		２６（月）冬季休業日始